

第 49 年次（令和 2 年度）事業報告

1 教育文化事業

(1) 顕賞事業

当財団の主要事業である顕賞式を開催し、「教育文化特別賞」等（教育、文化、スポーツ等の各分野ですばらしい実績を収めた者に対して）の表彰をした。また、新型コロナウイルス感染症予防対策を行い開催した。

①開催日

日 時	2月11日（木・祝） 午前10時30分
場 所	あえりあ遠野 交流ホール

②被顕賞者の実績（令和3年3月31日現在）

名 称	一般の部		児童・生徒の部		計	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
市民文化賞						
教育文化特別賞						
教育文化特別奨励賞	文化活動部門			1		1
	体育活動部門		2		2	
	社会活動部門		1			1
教育文化奨励賞	文化活動部門		13	4	13	5
	国際交流部門					
	体育活動部門	1		17	4	18
	教育活動部門		2			2
社会活動部門	2				2	
財団活動貢献賞	1	1			1	1
合 計	4	5	32	9	36	14
令和元年度実績	6	1	50	12	56	13

(2) 教育文化事業の共催・後援

共催・後援を行った催し物は次のとおり。

開催年月日	区分	名 称
令和2年		
10月31日（土） ～11月1日（日）	共催	第15回遠野市民芸術祭舞台合同発表会、総合展示会 菊花展（～11月2日）
11月15日（日） ～11月29日（日）	共催	「第19回絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展
令和3年		
1月31日（日）	共催	共生社会フォーラムinとおの
2月20日（土） ・21日（日）	共催	第46回公演 遠野物語ファンタジー「遠野猫譚」
2月27日（土）	後援	東京多摩交響楽団 Joyful Concert
令和2年度実績		共催：4件、後援：1件

(3) 広報活動の推進

①新財団の設立趣旨及び事業概要を広く市民に周知するため、昨年度に引き続き、広報を4回発行して全戸に配布した。

○広報発行 7月、3月は、6頁

11月、1月は、4頁

②ホームページやフェイスブックにて随時情報発信をして、活動を広くPRした。

(4) 書籍販売

書籍の販売の実績は次表のとおり。(単価：円、冊)

書籍名	販売単価	販売冊数
山奈宗真	@ 420	1
早池峰妙泉寺文書	@ 2,280	2
遠野人工藤千蔵	@ 1,400	0
英訳遠野物語	@ 1,100	49
合 計		52
平成31・令和元年度実績		120

(5) 「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」との協働

①遠野高校の総合的な研究の時間において、「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」との協働事業に取り組んだ。

○活動回数 15回 (6月～2月)

○生徒数 18名 (5グループ)

○プロジェクト 「外国人にやさしいまちづくり」

②「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」発表会

○開催日・場所 令和3年2月25日(木) 遠野市民センター大ホール

○発表タイトル

- ・外国語のハートを掴みとれ ～遠野の食材を使ったビーガン料理～
- ・飛行機を使わずに遠野に来る方法 ～You can go to Tono～
- ・「弁当」から「BENTO」へ
- ・観光ガイドブックをつくろう！
- ・サイクリングマップ 遠野駅～福泉寺

2 国際交流事業

(1) 国際理解事業

英会話教室を開会し、外国語を学ぶ機会の提供とともに、市内小中高等学校の協力により市内在住の ALT(英語助手)をアシスタントにしているので、自然に外国人とのふれあい交流の中で、国際化の推進を図った。

①キッズワールドクラブ

本格的に英語を学習する前の段階で、楽しく英語に触れること（英語を使用したゲームや絵本の読み聞かせなど）により英語に対する抵抗感をなくすとともに、異文化理解の心を育むことを目的に、幼児と小学生を対象とした英語に親しむ教室を開催した。

○実績等

コース・対象等	実施月日							会 場	登録 人数
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回		
キャンディーコース 幼児(年中～年長)	6/27	7/18	8/22	9/26	10/10	11/14	12/19	遠野市民 センター 講義室	7名
ジェリーコース (小学1・2年)									12名

②遠野 de 日本文化体験事業

今年度実績なし

③実践おもてなし講座の開催

今年度実績なし

(2) 姉妹都市等交流事業

イタリア共和国サレルノ市と米国チャタヌーガ市の姉妹都市のほか、友好関係にある海外との国際交流を推進するため、平成 28 年度に設立した遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会の一員として、人的及び金銭的な支援協力を行い、さまざまな国際交流事業の推進を図った。なお、事業実施にあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策を行った。

①イタリア・サレルノ市との交流

12月に開催されたサレルノ国際映画祭で優れた外国映画作品に遠野賞(切り絵)を贈った。

②アメリカ・チャタヌーガ市との交流

ア 中高生海外派遣交流事業

次代を担う中高生の国際理解や国際交流への関心を高め、海外での異文化体験を通してグローバルな視野と感覚を醸成させるとともに、自国「日本」や郷土「遠野」を考える機会とし、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、アメリカ・テネシー州・チャタヌーガ市に中学生及び高校生を派遣することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

イ チャタヌーガ高校生受け入れ事業、チャタヌーガ市民訪問団の受け入れ事業

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

ウ チャタヌーガ市 PR 事業

チャタヌーガ市出身のスペンサー・ターリー氏を講師にし、市内未就学児から高校生までを対象に、楽しく英語に触れながら同市を PR する事業を行った。

日時	対象	場所	参加人数
7月30日(木)～8月11日(火)	小学生	市内児童館・児童クラブ 7か所	93名
8月1日(土)	高校生	財団事務室	5名
8月8日(土)	中学生	財団事務室	1名
1月7日(木)～1月14日(木)	保育園児	市内保育園6か所	72名

③姉妹都市PR特別展示

8月8日(サレルノ市との提携日)～9月15日(チャタヌーガ市との提携日)に、財団Facebook ページで特別配信企画を行った。

④姉妹都市等実行委員会の開催

区分	開催時期	審議内容
第1回	5月29日(金)	令和元年度事業報告、令和元年度収支決算、令和2年度事業計画、令和2年度収支予算
第2回	10月1日(木)	協議(令和3年度事業計画及び収支予算)、令和2年度事業の進捗

⑤ドイツ・シュタイナウ市との交流

今年度未実施

(3) 在住外国人支援事業

①日本語教室の開催

在住外国人支援事業として、日本語ボランティアグループぼんごによる学習支援や、日本・遠野の文化紹介行事を行い、地域住民と在住外国人との交流の場を創出した。

内容	実施月日・場所	参加外国人	ぼんご会員	備考
日本語教室 (定期開催)	5月24日～3月28日 の間、17回実施 毎月第2日曜 14:00～16:00	延べ 182名	8名	市内6社から4カ 国の技能実習生、及 び高校ALTが受講。
遠野で生活する 外国人向け 生 活講座	6月14日(日) 市民センター講義室	27名	5名	ゴミの出し方、緊急 時の対応と病院で 使う日本語、災害と その備え
外国人と楽しむ 七夕イベント	7月12日(日) 市民センター 集会室、書院	16名	5名	浴衣着付け 七夕飾りづくり等 日本人市民4名参 加
在住外国人向け 郷土理解講座 「遠野巡り」 (生涯学習講座)	10月25日(日) 寺沢高原、めがね橋、 巖龍神社、博物館等	9名	3名	
お正月行事	1月10日(日) 市民センター集会室	5名	5名	お正月遊び

②日本語学習支援研修会 in 遠野（共催）主催：岩手県国際交流協会

岩手の生活情報を題材にオンラインで日本語を学習できるコンテンツの使い方を学ぶ研修会を開催した。

講座名	実施日	受講者数	講師
いわて版日本語学習支援研修会	1月18日～28日の間、4回	14名	日本語教師 藤波大吾氏

(4) 普及啓発事業

国際交流事業について市民の理解を深めるため、ホームページやフェイスブック等で情報提供を行い、啓発活動を実施した。

また、市民センター入り口付近の陳列棚に姉妹都市に関わる物品を常設展示した。

(5) その他の外国との国際交流関連事業

遠野市観光推進協議会企画整備部会のメンバーとして活動した。

3 生涯学習事業（市からの受託事業）

市から委託を受けている生涯学習事業については、契約内容に沿って着実に実施した。なお、事業実施にあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策を行った。

（1）学びのまちづくり推進事業

①生涯学習講座

各種講座を開催し、毎月、広報遠野「学びのいずみ」への原稿提供をし、生涯学習講座等の参加者募集を行った。

特に、国際理解講座については、現地出身外国人を講師として招き、遠野のグローバル化を身近に感じながら、本格的な外国文化を楽しく学ぶ講座を開催した。

○実績

分 類	講座名等	開催日	受講人数	R元実績
郷 土 理 解	植物物語(御在所沼・五色沼編)	7/7	15名	61名 (3講座)
	巨石巡り	10/20	9名	
情報化社会				26名 (4コース)
国 際 理 解	もっと知りたい世界のあれこれ 「アメリカ・チャタヌーガ編」	9/15	15名	454名 (3講座)
	もっと知りたい世界のあれこれ 「ベトナム編」	11/8	22名	
語 学	英語講座(入門コース、強化コース)	9/19~10/10 各4回	14名	
	台湾中国語講座	10/24~11/21 4回	5名	
趣 味	生活学習講座(アロマテラピー教室)	12/4	7名	5名 (1講座)
そ の 他	生活学習講座(男性限定! ヨガ教室)	12/22	7名	46名 (1講座)
計			94名	592名

②市民協働企画事業(マナビィクラブ)

市民が行う各種講座運営の支援、完成作品を市民芸術祭に展示した。

③PR活動

広報とおの「学びのいずみ」への情報提供(毎月)や財団広報、チラシ、ホームページ及びフェイスブックを通じ、生涯学習講座等の参加者を募集した。

④遠野市公民館主事等研修会

今年度から遠野市民センター生涯学習スポーツ課で開催している遠野市公民館主事等研修会に参加している。全10回開催され、第5回は財団が担当となり、「財団の紹介」、「在住外国人支援等について学ぶ」、「姉妹都市チャタヌーガ市等について学ぶ」の研修を行った。

（2）青少年活動サポート事業

少年少女ふるさと発見探偵団や少年少女囲碁・将棋教室などを行い、青少年の健全育成

を推進した。

① 少年少女ふるさと発見探偵団

開催日（開催回数）	内 容 等
① 6/20 ② 7/11 ③ 9/5 ④ 10/3 ⑤ 12/12	活動を通して児童同士の交流と郷土の魅力発見に取り組んだ。団員数 14 名

② 少年少女囲碁・将棋教室

分 類	開催日（開催回数）	会 場	受講者数等
少年少女囲碁・将棋教室	① 6/27 ② 7/18 ③ 8/22 ④ 9/26 ⑤ 10/10 ⑥ 11/14 ⑦ 12/19 ⑧ 1/23	勤労青少年ホーム 集会室及び研修室	受講 児童生徒数 21 名
少年少女囲碁・将棋教室大会	1/23	勤労青少年ホーム 集会室及び研修室	参加 児童生徒数 22 名

(3) ユネスコに関すること

遠野ユネスコ協会の事業を推進するため共催や協力及び事務局支援を行った。

(4) 地域づくりにつながる事業展開

今年度は、地区センターからの依頼等がなかった。

(5) 生涯学習活動の情報提供の充実

市内で行われる生涯学習活動の情報を収集し、市民に活用してもらえるよう、広報とおの「学びのいずみ」での情報提供のほか、ホームページ、Facebook 等の電子媒体に掲載した。

(6) サポーターの養成

財団活動の円滑な実施を支援してもらうとともに、サポーターが活動実践を通じて、人と人との触れ合いの中で、ボランティア精神の醸成やコミュニケーション能力を養成するため、財団活動サポーターを募集・登録して、財団が主催または共催する事業に協力いただいた。

区 分	R 2	R 1	H30	H29
高校生	19 名	22 名	14 名	38 名
大学生	1 名	2 名	2 名	
一 般	3 名	6 名	2 名	2 名
計	23 名	30 名	18 名	40 名

4 芸術振興事業（市からの受託事業）

市から委託を受けている芸術振興事業については、契約内容に沿って着実に実施した。なお、事業実施にあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策を行った。

（1）公演事業（市民センター自主事業・岩手県青少年劇場）の実施

①市民センター自主事業

3月14日に公演予定であった「遠野の郷に福きたる」公演は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期となった。

②岩手県青少年劇場

6月22日に予定していたハンガリーのアーティストによる公演は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

（2）遠野市民芸術祭（遠野市民芸術祭合同茶会、遠野市民芸術祭等）の開催

第15回遠野市民芸術祭を実行委員会方式により行った。なお、遠野市民芸術祭合同茶会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

分 類	開催日	会 場	入場者数	R 元
合同茶会	中止			270名
舞台合同発表会	10月31日～11月1日	市民センター大ホール	670名	920名
総合展示会	10月31日～11月1日	市民センター体育館	780名	955名
菊花展	10月31日～11月2日	遠野市役所本庁舎市民ホール	155名	
計			1,605名	2,145名

（3）遠野少年少女合唱隊の運営

遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

①毎週土曜日の通常レッスン

②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
入隊式	5月30日	勤労青少年ホーム音楽室	入隊者1名
ボイストレーニング	6月20日	勤労青少年ホーム音楽室	19名参加
共生社会フォーラム in とおの	1月31日	市民センター大ホール	11名出演

③入隊者数（3月23日現在） 16名

（4）遠野市民センターバレエスタジオの運営

遠野市民センターバレエスタジオの充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

①毎週、金・土曜日の通常レッスン

②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
サマースクール	7月29日 ～8月1日	市民センター自由劇場	参加者 30名
入所式	8月8日	市民センター自由劇場	入所者数 1名
第43回発表会	11月29日	市民センター大ホール	入場者数 118名
無料体験レッスン	3月20日、 3月27日	市民センター自由劇場	参加者のべ8名

③入所者数（3月31日現在） 32名

(5) 市民の舞台遠野物語ファンタジー

遠野物語ファンタジー制作委員会主催による第46回市民の舞台遠野物語ファンタジー旗揚げ会、公演及び打ち上げ会を事務局として行った。

区 分	期 日	会 場	参加人数
旗揚げ会	12月3日	あえりあ遠野中ホール	44名
公 演	2月20日～21日	市民センター大ホール	1回目 257名 2回目 210名 3回目 178名 合計 645名
打ち上げ会	2月21日	市民センター大ホール	65名

5 遠野文化研究センター事業（市からの受託事業）

市から受託している遠野文化研究センター事業については、契約内容に沿って着実に実施した。
 なお、事業実施にあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策を行った。

（1）遠野文化研究センター運営委員会の開催

今年度実績なし。

（2）遠野文化賞・佐々木喜善賞（遠野文化奨励賞）の選定

①選考委員会の開催

開催時期	内容
7月10日(月)	応募作品 105 点(論文 9 点、文学 53 点、アート 43 点)

②選考結果

区分	氏名	タイトル
遠野文化賞	該当者なし	
佐々木喜善賞	桧山真一	論文『遠野郷の9日間－佐々木喜善、伊能嘉矩、そしてニコライ・ネフスキイ』
	北林佐和子	小説『老人性座敷わらし』
	山崎安奈	漫画『山伏御大事・オシラサマ』
奨励賞	石橋直樹	論文『ザシキワラシ考』
特別賞（家族賞）	坊垣香理、坊垣心都、坊垣妙泉、坊垣柁光	絵画『やまんば』、絵画『てんぐ』、絵画『かくれたかっぱ』、絵画『おもちを食わえたきつね』

（3）遠野文化フォーラムの開催

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
9月26日(日)	遠野物語映画祭への道 (YouTubeで配信)	市民センター 大ホール	31名 (関係者のみ)

（4）遠野文化研究センター講座

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
3月18日(木)	遠野文化研究センター10周年を 迎えて (YouTubeで配信)	市民センター 大ホール	76名

（5）遠野文化フォーラム報告書の出版

遠野文化フォーラムの概要と佐々木喜善賞を掲載した報告書の印刷発注を行い、300部市に納入した。

（6）遠野文化友の会の活動支援

遠野文化友の会の事業を推進するための事務補助を行った。

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
7月15日(水)・16日(木)	遠野の森林鉄道について (YouTubeで配信)	市立図書館 視聴覚ホール	73名

(7) 遠野物語発刊 110 周年事業 (令和 2 年度) 新規

『遠野物語』発刊 110 周年の節目の年であることから、市と連携を密にして、一連の記念事業の実施を通じて、市民の機運を醸成するとともに、遠野の文化を発信した。

○クイズ遠野ふしぎ再発見 (YouTube で配信)

区分	放映・配信日	タイトル	視聴回数
第 1 回	6 月 13 日	遠野物語発祥の地	6,232 回
第 2 回	8 月 29 日	謎の一族安倍氏伝説を終え!	2,016 回
第 3 回	12 月 5 日	遠野まちなか妖怪散歩	2,044 回

(令和 3 年 4 月 14 日時点)

6 会議等の開催

(1) 理事会、評議員会の開催

財団運営の重要事項等について、適正な決定を行うため次のとおり開催した。

開催時期	名 称	審議(議案)内容
4月1日(水)	第1回理事会	○常務理事の選定について
5月21日(木)	第2回理事会	○第48年次(令和元年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について ○第49年次(令和2年度)補正予算(第1号)について
5月28日(木)	第1回評議員会	○第47年次(平成30年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について
5月28日(木)	第3回理事会	○理事長の互選について ○顕賞委員の委嘱について
10月1日(木)	第4回理事会	○報告 理事長及び常務理事の職務の執行状況について ○報告 有価証券の買付について
1月14日(木)	第5回理事会	○顕賞規程の一部改正について ○特別顕賞規程の一部改正について ○顕賞基準の一部改正について ○令和2年度(第47回)遠野市教育文化振興財団被顕賞者の決定について
2月15日(月)	理事・監事との意見交換会	○意見交換会
3月23日(水)	第6回理事会	○第49年次(令和2年度)補正予算(第2号)について ○こども本の森遠野生涯学習講座等運営支援業務の受託について ○遠野市文化発信事業業務の受託について ○遠野文化研究センター設置規程の制定について ○遠野文化研究センター所長の報酬、費用弁償及び旅費に関する規則の制定について ○補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について ○遠野文化研究センター所長の委嘱について ○遠野文化研究センター佐々木喜善賞選考委員会審査委員長の委嘱について ○遠野文化研究センター研究員の委嘱について ○受託契約の締結について ○第50年次(令和3年度)事業計画及び収支予算について ○令和2年度第2回評議員会の招集について
3月29日(月)	第2回評議員会	○定款の変更について ○理事の選任について
3月30日(火)	第7回理事会	○報告 遠野市教育文化振興業務の変更契約について ○第49年次(令和2年度)補正予算(第3号)について

(2) 内部会計監査機能の充実

下記日程で会計及び事業監査を実施(受検)し、適正な業務執行に努めた。

開催時期	名 称	内 容 等
5月18日(月)	決算監査	事業報告及び収支決算を監査 出席者 監事2名 財団職員3名

7 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止等した講座等

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の委託者である市や共催開催者の意向を踏まえて、次のとおり中止等を決定した。

区分	活動休止期間・中止日	講座等名		措置
講座等	4月24日～5月31日	マナビィクラブ	絵画教室	休止
	5月	ユネスコ	総会書面議決	書面
	4月1日～7月2日	バレエスタジオ	通常レッスン	休止
	4月1日～5月15日 8月8日～10月9日	少年少女合唱隊	通常練習	休止
	12月		発表会	中止
	4月、12月	遠野文化研究センター	運営委員会	中止
	6月22日	岩手県青少年劇場	公演	中止
	1月	姉妹都市等交流事業実行委員会 中高生派遣事業	チャタヌーガ市派遣	中止
	3月14日	企画事業	遠野の郷に福きたる	延期

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	57,686,038	17,819,051	39,866,987
普 通 預 金	57,686,038	17,819,051	39,866,987
岩手銀行(0257314)運用	54,899,350	15,566,627	39,332,723
岩手銀行(2074898)寄附金	2,786,688	2,252,424	534,264
販 売 用 書 籍	2,459,350	2,467,550	8,200
遠野史叢	16,150	16,150	0
早池峰山妙泉寺	589,000	596,600	7,600
山奈宗真	193,800	194,400	600
遠野人工藤千蔵	1,660,400	1,660,400	0
未 収 金	2,255,300	6,810	2,248,490
流動資産合計	62,400,688	20,293,411	42,107,277
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
定期預金(普及啓発)	10,000,000	10,000,000	0
投 資 有 価 証 券	30,324,850	70,012,020	39,687,170
第4回投資信託(野村公社債投資)	9,996,000	9,996,000	0
静岡県債(5年)	0	60,016,020	60,016,020
ワトパ`ソG劣後	20,328,850	0	20,328,850
基本財産合計	40,324,850	80,012,020	39,687,170
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	926,274	781,074	145,200
減 価 償 却 累 計 額	584,427	413,585	170,842
什器備品	584,427	413,585	170,842
その他固定資産合計	341,847	367,489	25,642
固定資産合計	40,666,697	80,379,509	39,712,812
資産合計	103,067,385	100,672,920	2,394,465
負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	1,861,152	991,792	869,360
未払金	1,861,152	0	1,861,152
預 り 金	99,500	53,000	46,500
預 り 源 泉	77,105	71,980	5,125
預 り 社 会 保 険	0	28,070	28,070
未 払 法 人 税 等	719,400	681,700	37,700
未 払 消 費 税 等	3,737,100	2,569,300	1,167,800
流動負債合計	6,494,257	4,395,842	2,098,415
負債合計	6,494,257	4,395,842	2,098,415
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 一般正味財産	96,573,128	96,277,078	296,050
（うち基本財産への充当額）	(108,188,708)	(128,517,558)	(20,328,850)
正味財産合計	96,573,128	96,277,078	296,050
負債及び正味財産合計	103,067,385	100,672,920	2,394,465

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[241,793]	[79,774]	[162,019]
基本財産運用益	241,793	79,774	162,019
受託収益	[62,260,100]	[61,995,393]	[264,707]
遠野市受託事業	62,260,100	61,995,393	264,707
事業収益	[283,955]	[674,480]	[390,525]
事業収益	283,955	674,480	390,525
受取補助金等	[181,000]	[1,130,000]	[949,000]
受取地方公共団体補助金	120,000	950,000	830,000
受取民間助成金	61,000	180,000	119,000
受取負担金	[10,650]	[72,000]	[61,350]
受取負担金	10,650	72,000	61,350
受取寄付金	[534,241]	[412,868]	[121,373]
受取寄付金	534,241	412,868	121,373
雑収益	[115,922]	[106,371]	[9,551]
受取利息	1,787	1,227	560
雑収益	114,135	105,144	8,991
経常収益計	63,627,661	64,470,886	843,225
(2) 経常費用			
事業費	[57,183,278]	[64,651,774]	[7,468,496]
給料手当	(29,206,454)	(32,086,544)	(2,880,090)
給料手当	27,062,345	29,314,436	2,252,091
時間外手当	929,959	1,764,758	834,799
通勤手当	369,650	413,350	43,700
扶養手当	78,000	156,000	78,000
住居手当	766,500	438,000	328,500
法定福利費	4,045,144	4,066,348	21,204
退職給付費用	1,052,000	1,008,000	44,000
福利厚生費	111,792	111,296	496
食料費	16,184	65,948	49,764
広告費	375,000	379,180	4,180
旅費交通費	1,250,163	1,785,660	535,497
通信運搬費	294,484	516,217	221,733
使用料	560,047	418,577	141,470
支払手数料	26,180	105,538	79,358
消耗品費	3,657,058	1,942,480	1,714,578
修繕費	87,131	0	87,131
印刷製本費	1,527,762	2,088,350	560,588
燃料費	115,839	177,133	61,294
賃借料	2,593,565	2,889,557	295,992
保険料	489,514	482,280	7,234

科 目	当年度	前年度	増 減
研 修 費	0	28,800	28,800
諸 謝 金	1,567,800	1,521,000	46,800
租 税 公 課	42,800	124,750	81,950
支 払 負 担 金	1,823,000	4,732,158	2,909,158
支 払 助 成 金	0	250,000	250,000
委 託 費	8,327,124	9,854,360	1,527,236
雜 費	14,237	17,598	3,361
管 理 費	[6,318,313]	[7,818,532]	[1,500,219]
役 員 報 酬	291,000	267,000	24,000
給 料 手 当	(0)	(6,282)	(6,282)
時 間 外 手 当	0	6,282	6,282
福 利 厚 生 費	0	34,044	34,044
会 議 費	3,753	6,050	2,297
旅 費 交 通 費	21,078	453,162	432,084
通 信 運 搬 費	2,560	14,850	12,290
使 用 料	171,556	168,980	2,576
減 価 償 却 費	170,842	197,842	27,000
支 払 手 数 料	161,087	169,134	8,047
販 売 図 書 原 価	8,200	47,200	39,000
消 耗 品 費	262,123	148,504	113,619
修 繕 費	99,440	114,336	14,896
交 際 費	12,604	58,800	46,196
印 刷 製 本 費	0	30,800	30,800
諸 会 費	22,000	34,000	12,000
顧 問 料	594,000	585,600	8,400
研 修 費	800	82,998	82,198
租 税 公 課	4,497,270	5,386,150	888,880
雜 費	0	12,800	12,800
經常費用計	63,501,591	72,470,306	8,968,715
評価損益等調整前当期經常増減額	126,070	7,999,420	8,125,490
投資有価証券評価損益等	[169,980]	[84,460]	[254,440]
投資有価証券評価損益等	169,980	84,460	254,440
評価損益等計	169,980	84,460	254,440
当期經常増減額	296,050	8,083,880	8,379,930
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	296,050	8,083,880	8,379,930
一般正味財産期首残高	96,277,078	104,360,958	8,083,880
一般正味財産期末残高	96,573,128	96,277,078	296,050

科 目	当年度	前年度	増 減
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	96,573,128	96,277,078	296,050

財産目録

令和 3年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金		57,686,038
		岩手銀行(0257314))運用		54,899,350
		岩手銀行(2074898))寄附金		2,786,688
	販売用書籍			2,459,350
	遠野史叢			16,150
	早池峰山妙泉寺 山奈宗真			589,000 193,800
	遠野人工藤千蔵 未収金			1,660,400 2,255,300
流動資産合計				62,400,688
(固定資産)	基本財産	定期預金		10,000,000
		定期預金(普及啓 発)		10,000,000
		投資有価証券		30,324,850
		第4回投資信託(野村公社債投資)		9,996,000
	その他固定資産	ソフハ`ソG劣後		20,328,850
	什器備品			926,274
	減価償却累計額 什器備品			584,427 584,427
固定資産合計				40,666,697
資産合計				103,067,385
(流動負債)	未払金			1,861,152
	未払金			1,861,152
	預り金			99,500
	預り源泉			77,105
	未払法人税等			719,400
	未払消費税等			3,737,100
流動負債合計				6,494,257
負債合計				6,494,257
正味財産				96,573,128

財務諸表に対する注記

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）を採用した。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券は償却減価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品...定額法により処理を行う。

リース資産...リース総額300万円未満のリース契約については、賃貸借取引として会計処理を行う。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
投資有価証券	70,012,020	20,000,000	60,000,000	30,012,020
什器備品	367,489	145,200	170,842	341,847
小 計	80,379,509	20,145,200	60,170,842	40,353,867
合 計	80,379,509	20,145,200	60,170,842	40,353,867

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
投資有価証券	30,012,020	(0)	(30,012,020)	(0)
小 計	40,012,020	0	40,012,020	(0)
合 計	40,012,020	0	40,012,020	(0)

(記載上の留意事項)

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

6. 担保に供している資産

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第4回投資信託（野村公社債投資）	10,000,000	9,996,000	4,000
第1回ソフトバンクG劣後債	20,000,000	20,174,000	174,000
合 計	30,000,000	30,170,000	170,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載部分
遠野市デジタル化促進補助金	遠野市	0	120,000	120,000	0	
国際交流・協力・多文化共生活動支援助成金	岩手県国際交流協会	0	61,000	61,000	0	
合 計		0	181,000	181,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14. 関連当事者との取引の内容

該当なし

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16. 重要な後発事象

17. その他